

PCSJ2015/IMPS2015

The 30th Picture Coding Symposium of Japan and 20th Image Media Processing Symposium

2015年度(第30回)画像符号化シンポジウム

2015年度(第20回)映像メディア処理シンポジウム

論文募集

Call for Papers

画像符号化シンポジウム(PCSJ)と映像メディア処理シンポジウム(IMPS)はそれぞれ第30回、第20回を迎えます。昨年に引き続き修善寺の美しい自然の中にある施設で、以下のように開催することとなりました。また、シンポジウムでの発表を中心に、和文論文誌Dにおいて「画像符号化・映像メディア処理」特集号を計画しておりますので、是非ご投稿、ご参加頂きたくご案内申し上げます。

運営委員長 相澤清晴(東大)

期日: 2015年11月18日(水)午後~20日(金)

場所: ラフォーレ修善寺(静岡県伊豆市大平1529) <http://www.laforet.co.jp/1fhotels/szj/index.html>

交通: 伊豆箱根鉄道修善寺駅から車で20分(会場および宿泊の詳細は下記Webサイトをご参照ください)

対象分野:

(1) 画像符号化シンポジウム

符号化基礎、標準方式関連技術、動き推定/動き補償、予測/直交変換/フィルタ、量子化/エントロピー符号化、領域分割/特徴抽出、3D画像符号化、符号化制御/符号量制御、伝送路(ネット・モバイル等)対応/実装技術、画質評価、その他(新しい符号化等)

(2) 映像メディア処理シンポジウム

映像処理基礎、色彩/分光/色空間、画像認識/解析、画像復元/超解像/高精細(4K/8K)画像、3D画像技術/処理、撮像処理/表示処理、CG/映像生成/CGM、HCI/拡張現実/人工現実、電子透かし/情報付加、映像処理応用/実装技術、その他(DB、センサ、ITS等)

(3) 特別講演、パネル討論等

申込締切

講演を申し込まれる場合

割引料金[※]で聴講参加される場合

※締切日以降の聴講申込は若干高額となります。

9月16日(水)

~~9月30日(水)~~
10月28日(水)

原稿提出

10月上旬

問合せ:

NTTメディアインテリジェンス研究所 早瀬

TEL 046-859-3757 FAX 046-859-2829

E-mail: pcsj-imps2015@lab.ntt.co.jp

なお、詳細な開催案内、申込方法などに関する情報をWebサイトで提供しております。

<http://www.pcsj-imps.org/>



主催

電子情報通信学会 画像工学研究専門委員会

共催

映像情報メディア学会 メディア工学研究委員会

画像電子学会

情報処理学会 オーディオビジュアル複合情報処理研究会

電子情報通信学会 信号処理研究専門委員会

協賛

IEEE東京支部

大学等向けに、今年も2種類の割引特典を用意いたしました。

- 【初めて割】
 - 対象は教育機関(教授・准教授・講師・助教などがある組織)からの発表
 - 「発表が初となる研究室」からの発表者全員(含教員)の講演料を無料にします。
 - ※5件でも10件でも無料です。
- 【バルク割】
 - 対象は学生の発表
 - 同一研究室からの学生の発表4件につき1件を講演料無料(講演4件につき費用は3件分の支払い)にします。
 - 「教員が共著となっている範囲」を同一研究室とみなします。
 - ※詳しくはホームページをご覧ください。



※背景の写真は伊豆市観光協会修善寺支部よりご提供いただきました。

Rev. 150904a